

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年02月01日

計画の名称	便利で快適に過ごせるまちづくり（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	川辺町												
計画の目標	南海トラフ巨大地震などの大災害に備え、事前対策・減災対策等を実施し都市施設の有するべき機能を確保し、安全安心な都市活動を継続する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	79	A	69	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	12.65	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	H32	H34
1	重要な管渠の地震対策実施率を94%（H30）から100%（H33）に増加させる。			
	重要な管渠の地震対策実施率を94%（H30）から100%（H33）に増加させる。	94%	98%	100%
	重要な管渠のうち、耐震化または減災対策が行われている延長（km）/重要な管渠の延長（km）			
2	総合地震対策計画に基づくマンホールトイレ整備実施率を0%（H30）から100%（H34）に増加させる。			
	マンホールトイレ整備実施率を0%（H30）から100%（H34）に増加させる。	0%	60%	100%
	マンホールトイレ整備済箇所数（箇所）/マンホールトイレ整備数（箇所）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	川辺町	直接	川辺町	管渠(汚水)	改築	幹線管渠耐震化	マンホール継手耐震化 L=1.2km	川辺町						28		策定済
	A07-002	下水道	一般	川辺町	直接	川辺町	管渠(汚水)	新設	マンホールトイレ整備	マンホールトイレ N=5箇所	川辺町						41		策定済
											小計						69		
											合計						69		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	川辺町	直接	川辺町	管渠（ 汚水）	-	マンホールトイレ整備	災害時応急復旧敷材の整備	川辺町						10		策定済
		基幹事業の施設整備と一体に整備することにより、被災地の衛生対策や被災者の心身の健康確保が図られる。																	
											小計						10		
											合計						10		

